

# 生活保護申請 3年連続増加

22年23万人

二〇二二年十一月の生活保護申請が前年比0・8%増の二十三万六千九百三十五件となり、三年連続で増加したことが厚生労働省の統計で分かった。千八百五十八件増えた。長引く新型コロナウイルス禍に物価高騰が重なった影響とみられる。

比較可能な一三年以降、申請件数は減少傾向となっていたが、コロナ感染拡大後の二〇年から増加に転じた。二〇年は前年比0・8%増、二二年は同5・1%増だった。二二年は二二年

より伸び率は下がったものの、コロナ禍に食料品や光熱費といった生活に欠かせない費用の値上がりが追い打ちとなり、厳しい状況が続いている。

厚労省が公表した調査結果（二二年三月までは確定値、同四月以降は速報値）に基づき、年間の申請件数を集計した。

二二年十一月の生活保護申請は一万七千七百六件で、前年同月に比べ0・3%減った。減少は二二年四月以来。二二年十二月から保護を受け始めたのは一万

七千五百三十二世帯で、前年同月比0・7%減った。それ以前から受けている人を含む受給世帯数は百六十四万六千六百八十六世帯となり、0・1%増えた。

厚労省は一日、二二年度の一月平均の確定値も公表した。申請は一万九千五百八十八件で、前年度比0・8%増えた。増加は三年連続。